



不当解雇撤回で連日のアピール

3.17 土曜の銀座をデモ行進



3月17日の銀座、JALの不当解雇撤回を求めるデモが響き渡りました。原告団が呼び掛けた銀座パレードには、雨をついて200名が参加。朝は大降りだった雨も、日比谷公園をスタートする頃からほぼやみ、パレードの40分間は、傘も不要に。「日航は不当解雇を撤回せよ」「安全運航を守れ」など、様々なスローガンが書かれたプラカードと、黄色ののぼりを掲げ進むパレード。通行人やお店の人、買い物に来た人たちが手振り、たくさんの激励の言葉をもらいました。さらにデモに加わり、一緒に行進してくれた人もいました。この日のデモは大いに注目され、そして励まされる取り組みとなりました。判決まで10日余り。取り組みをやり切り、勝利判決を手にしましょう!



パレードの実行委員会の皆さん！ プラカードや飾り付けの準備など、本当にお疲れさまでした。

出発前の日比谷公園。「裁判はいよいよ大詰めを迎えてる。最後まで元気闘いましょう。」「原職復帰まで頑張りましょう」と山口団長と内田団長が挨拶。



取るぞ！ 勝利判決！



判決日に向けての追い込みだ！ 雨も雪もなんのその！原告団は総出で訴えや宣伝行動、デモなどで、連日飛び回っています。

3月12日：立川駅頭での宣伝行動、13日：成田空港でのビラ、14日：新橋駅頭での宣伝に地裁前行動、15日：東京西部ブロックの新宿駅頭と南部ブロックの蒲田駅頭での宣伝行動、そして「春闌官民共同行動」デモ（下右の写真）16日：神奈川春闌共同行動での訴えとデモ、17日：千葉駅での宣伝行動（上の写真）、原告団主催で銀座デモ（1面）、19日：都労委命令取り消し裁判と合わせた地裁前宣伝行動と京都支援共闘主催の争議支援行動（下左の写真）等々。

